

平成30年8月定例教育委員会会議録

○日 時 平成30年8月23日(木) 午後3時～3時32分

○場 所 櫛引庁舎 3階 教育委員室

○出席委員 教育長 加藤 忍

1番 田中 芳昭(教育長職務代理者)

2番 佐竹 美津子

3番 毛呂 光一

4番 齋藤 美緒

○欠席委員 なし

出席議事説明職員氏名

教育部長	石 塚 健	管理課長	丸 山 一 義
学校教育課長	尾 形 圭一郎	学校教育課指導主幹	山 口 幸 一
社会教育課長	鈴 木 晃	社会教育課文化主幹	佐 藤 尚 子
社会教育課主幹	三 浦 眞 紀	中央公民館長	前 森 淳 子
スポーツ課長	齋 藤 匠	図書館長	松 浦 幸 子
学校給食センター所長	太 田 功		

出席事務局職員氏名 管理課庶務係長 石川聡

会議次第

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 会議録署名委員の指名

4. 議事

日程第1 議第18号 市議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の申出について
(非公開)

日程第2 議第19号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について

5. 報告事項

(1) 鶴岡市地域子育て推進講演会について

(2) 第56回県民芸術祭開幕事業・第13回鶴岡市芸術祭について

(3) その他

6. 閉会

開 会（午後3時）

教育長 　　ただ今から8月の定例教育委員会を開会する。最初に市民憲章唱和を行う。

（社会教育課文化主幹が先唱し、市民憲章唱和）

教育長 　　会議録署名委員は、2番委員に願います。

　　本日の議事について、議第18号は議会に上程される前の議題のため、非公開とすることにご異議ないか。

教育委員 　　異議なし。

教育長 　　異議なしと認め、議第18号は非公開とさせていただきます。

（会議録は別記録とする）

教育長 　　次に、日程第2議第19号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について、事務局より説明をお願いします。

管理課長 　　議第19号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価についてご説明申し上げます。

　　事務事業の点検及び評価については、5月の定例教育委員会において、対象事業を議決いただいた後に、点検評価個票の内容について委員の皆様からご意見をいただくとともに、外部評価者にも送付し、評価をいただいたところである。この度、報告書案がまとまったので、改めて提案させていただくものである。外部評価者の評価について概要をご説明させていただくので、報告書の23ページをご覧ください。

　　1つ目の管理学校教育分野であるが、全般的には、計画的かつ継続的な点検評価とそれに基づく改善、また今後の方向性を明確にしながら執行していることについて評価をいただいている。個別の事業では、通学対策事業については、スクールバスの運行と通学費助成により、児童生徒の安全確保及び保護者の負担軽減に寄与していること。続く、学校改築・耐震対策事業については、屋内運動場の耐震化が、今年度をもって完了すること。また学校適正配置推進・統合支援事業については、今年4月をもって、検討対象となった14小学校全ての統合が完了したことに對して、一定の評価をしていただいたが、学校跡地の利活用については、地域の意向確認をしながら方向性を決めていくように求められているところである。次の教育相談・適応指導事業、特別支援教育充実事業については、人的配置や事業内容を評価していただくとともに、今後も個別ニーズに適切に支援するため一層の事業充実を求められたものである。特色ある学校づくり推進事業、就学援助事業については、各学校や就学困難な児童生徒の家庭に対して、今後も継続的な支援を求められている。学校給食センター管理運営事

業については、安全安心な給食の提供、食育の充実、さらに地産地消、食物アレルギーへの対応など、新たな課題への積極的な取り組みが評価されている。

次に、2つ目の社会教育分野であるが、全般的には、各事業とも適切な目的・目標が設定され、実施内容・状況も計画的に行われており、方向性も妥当であると評価をいただいている。個別の事業では、鶴岡市成人式事業では、初の全市統一で行われた成人式であったにも関わらずスムーズに実施できたこと、また新市への一体感を育む内容が、文化会館管理運営事業では、オープンにむけてスタッフやサポーターの育成研修を行うなど、両事業とも混乱をさけるための丁寧な取り組みが評価されている。次に史跡旧致道館・大宝館管理運営事業では、歴史的建造物としての維持管理と文化財としての一般公開や資料展示、中央公民館市民学習促進事業（天文学習事業）では、幅広い年齢層で楽しめる企画が、藤沢周平記念館管理運営事業では節目の特別展や作品題名書道展などの企画が、図書館・郷土資料館管理運営事業では、図書館間のネットワークを利用した利便性の向上や読み聞かせや朗読会等の企画に対して評価をいただいている。

最後に3つ目のスポーツ分野であるが、全般的には本市のスポーツ推進計画に基づき、創意工夫や他組織との連携等を図りながら着実に成果を挙げていることに評価をいただいている。個別の事業では、ウォーキング等普及推進事業及び総合型地域スポーツクラブ活動支援事業については、活動内容に対して評価をいただくとともに、今後の事業展開や活動の充実発展を期待しているとのコメントをいただいた。また、体育施設管理運営事業では、指定管理者制度を導入し効率的な管理運営やサービス向上が図られたこと、鶴岡市スポーツ少年団本部支援事業では、県内最大規模の団員数でありながら、積極的に事業を展開し成果を挙げている現状を評価する一方で、2020年東京オリンピックの諸準備が着々と進められており、スポーツを取り巻く環境が大きく変化することが予想されるので、連携を密にしながら、より一層充実発展することに大いに期待したいとのコメントをいただいている。

以上、外部評価者による評価の概要であるが、個々の事業の点検内容については、委員の皆様のご質問があれば、各担当課から説明させていただく。なお、今後のスケジュールとしては、本日の協議、同意、議決をもとに最終決定したものを9月市議会の時に各議員に配布するとともに、市のホームページでも公表するものである。

教育長

ただいまの議第19号について、質問、意見等はないか。ご異議なければ可決してよろしいか。

各委員
教育長
教育長

異議なし。

異議なしとして議第19号は可決された。

予定された議事は以上である。次に報告事項に入る。鶴岡市地域子育て推進講演会について及び、第56回県民芸術祭開幕事業・第13回鶴岡市芸術祭について、事務局より説明をお願いします。

社会教育課
主幹

はじめに平成30年度地域子育て推進講演会について、ご説明申し上げます。

各小中学校等には、周知のチラシを配布させていただいたが、9月8日土曜日午前10時から出羽庄内国際村を会場に、思春期ブギ「反抗期と思春期のトリセツ」というテーマで、育児漫画家で絵本作家の高野優さんにご講演をいただく。高野さんはNHK教育テレビの司会などもされており、2000年からはマンガを描きながら話をするという独特のスタイルで、子育てに関する講演活動を全国各地で行っている。これまでの鶴岡市の子育て講演会では、どちらかといえば幼少期の子どもを持つ保護者向けの講演会を比較的多く開催してきたが、本年度は、昨年度の講演会参加者へのアンケートによる要望に応える形で、もう少し大きくなった子どもへの関わり、思春期に光を当てた講演会を設定させていただいた。子どもが成長する過程の中でも非常に難しい時期と言われている思春期の子育てについて、保護者の皆様は勿論、教職員の先生方、子どもの育ちに関わっている様々な立場の方、地域の方々などからもご参加をいただき、地域全体で、子育てに対する理解を深める機会にさせていただければと考えているので、参加、周知への協力についてよろしくお願い申し上げます。

つづいて、第56回県民芸術祭開幕事業・第13回鶴岡市芸術祭について、ご説明申し上げます。

教育委員の皆様には既にご案内を差し上げているが、はじめに第56回県民芸術祭についてご説明させていただく。山形県の県民芸術祭は、例年県内4地区と山形市が持ち回りで開幕式典、記念公演を担当しており、今年度は、20年ぶりに鶴岡を開催地として実施することになる。メイン会場を荘銀タクト鶴岡として、午前10時からエントランスホールにおいて、絵画や書道などの作品展示をご覧いただけるほか、呈茶コーナーや歓迎アトラクション、鶴岡アートフォーラムでの白甕社展など、市内外からの来場者をおもてなしする企画で開幕を盛り上げる。また、大ホールにおいては、県知事を迎えての開幕式典、鶴岡市芸術祭の開幕式典を兼ねる形で挙行了後に、鶴岡市芸術文化協会が中心となり製作を進めて参った記念公演「水のファンタジーいのちの輝き」を上演する。こちらは、荘銀タクト鶴岡の本緞帳の原画である千住博氏の作品「水神」に発想を得たオリ

ジナルのファンタジー作品で、鶴岡市の6地域を連想されるメインキャストには、庄内在住の高校生や20代を中心とした6名がオーディションにより選考されており、保育園児から高齢者までの出演者約500名による市内の芸術文化団体挙げての総合舞台という形で作りあげられる。

次に第13回鶴岡市芸術祭について、ご説明申し上げます。

毎年、NPO法人鶴岡市芸術文化協会と共催で開催している鶴岡市芸術祭であるが、先ほどご案内させていただいた開幕を皮切りに、9月から12月までの期間で、荘銀タクト、中央公民館、アートフォーラム等を中心に開催する。公演一覧で詳細をご覧いただけるが、48団体による40の参加公演のほか、協賛事業として、各地域の文化祭も実施され、芸術の秋に相応しい催しとなっている。ぜひ皆様にもご来場いただくとともに、お知り合いの方にもお声掛けいただくよう、よろしく願い申し上げます。

教育長
図書館長

この件について、質問はないか。その他、報告事項はないか。

図書館から戊辰150年の記念事業を2つご紹介させていただく。

1つ目の事業は、今年度予定している3つの企画展示の内の第2弾として開催する。こちらは、現在の菅家の当主より資料をお借りし、公私の両面に光を当てた展示となっている。

2つ目は、9月29日に「戊辰戦争期の官版日誌にみる庄内藩」という講演会を開催する。官版日誌とは、現代の官報のようなもので、国の行政について書かれたものであり、東京大学史料編纂所の箱石先生にご講演をいただく。ぜひ展示をご覧いただくとともに講演会にもご参加いただきたい。

教育長

この件について、質問はないか。その他、報告事項はないか。ないようなので、これをもって8月の定例教育委員会を終了とする。

閉 会 (午後3時32分)